



# ちぎゅう見聞録

～ 香大生 around the world ～

高本宏之  
さんは  
見た!

## Vol.24 ブルネイ・ダルサラーム



ブルネイの生活では**自然**をすごく身近に感じます。というのも週末は海に行ったり、ハイキングをしたりして過ごしているからです。2週間で3回も海に行ったのは初めてでした。ほかにブルネイでは、夕食を外食で済ませた時に、帰り道に海辺に車を止めて、夜風にあたる慣習があるため、時間に追われることなく、ゆったりとした生活を送ることができます。

ところで、写真を撮るときには、必ずと言っていいほど、最後に「**フリースタイル**」で**写真**を撮ります。かえて写真を見かえすときに、この「フリースタイル」の写真がとても面白いので、ぜひとも日本に取り入れたいと感じました。



◎経済学部2年  
◎2019年8月から12月まで  
**EXPLOREプログラム**でブルネイ・ダルサラーム大学に留学中



留学中は**大学の寮**に住んでいます。寮にはそれぞれ個室の部屋があり、4人ぐらいで使う共用のキッチンや、トイレ、ソファが設備されています。

ルームメイトには写真のタンザニアの学生がいます。お互いの国の料理を教えあったりして、様々な文化の交流ができるのも、**寮に住むことのメリット**の一つだと感じます。

国の基本情報は  
【Vol.23】を見てね

**ナシカト**はブルネイのローカルフードです。ご飯とフライドチキンが一つのプレートに入っていて、値段はたったの1ドル(約80円)。ブルネイの物価はほとんど日本と同じくらいと言われていますが、外食に関しては日本より少し安いように感じます。ブルネイには至る所に、ナシカトの専門店があります。人によってお気に入りのナシカトのレストランが異なるため、どこのナシカトが一番好きかという話を地元の子に聞くと、とても場が盛り上がります。



### ドリアン注意!

これは、ブルネイのショッピングモール内のエレベーターでの写真ですが、日本ではあまりなじみのない**ドリアン**ですが、このように注意書きが必要なレベルで、においがとても強いです。味は、メロンのような感じですが、メロンの何倍も濃厚で、独特な甘みがあります。

地元の人たちも、デート前はドリアンを食べないようにしているそうですよ。

